

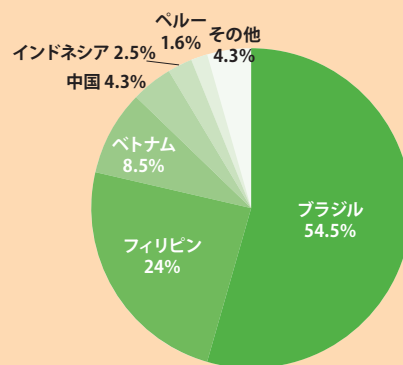


外国人比率が県内No. 1 の菊川市

菊川市には1月末現在、3,774人(32カ国)の外国人住民が暮らし、13人に1人が外国人で県内で最も高い比率です。特に小笠地域は、7人に1人の割合で外国人が暮らしています。

外国人住民の内訳を国籍別に見ると、ブラジル人が半数以上を占め、フィリピン人がおよそ2割となっています。また近年は、ベトナムやインドネシア、カンボジアなどのアジア出身者が増加傾向にあります。

国籍別外国人住民比率
(令和5年1月末現在)



多文化共生社会の 実現を目指して

多文化共生社会の実現には、相互理解が欠かせません。
お互いのことを理解するためにも、言葉の壁を越えて
積極的にコミュニケーションを取っていきましょう。

問い合わせ 地域支援課市民協働係(プラザきくる内 ☎35-0925)



ほかにもたくさんさんのルールがあります。詳しくは静岡県庁「やさしい日本語」の手引き(左記)をご覧ください。

- やさしい日本語の主なルール
- ① 1文は短く
 - ② 情報は少なく
 - ③ 外来語は使わない
 - ④ 簡単な単語を使う
 - ⑤ あいまいな表現、二重否定は使わない

ちよつとした会話や、いろいろな手続き、そして命を守るための災害時の情報など、やさしい日本語を意識して使ってみましょう。

市内には、32カ国の国籍の外国人住民が暮らしています。言語もさまざまなので、すべての言語での翻訳・通訳に対応することはできません。しかし、簡単な日本語を使えば、英語よりも理解できる外国人も多いと言われています。

「やさしい日本語」とは、難しい表現を使わずに、伝える相手に配慮した日本語のことです。日本語が苦手な外国人だけでなく、子どもや高齢者にとってもわかりやすいことから、近年、やさしい日本語が注目されています。

使ってみよう
「やさしい日本語」



菊川市の生活ルール紹介動画をYouTubeで多言語配信します！

菊川市の行政手続きや生活ルールなどについて、3言語でわかりやすく説明するオリエンテーション動画が、3月1日(水)から配信されます。地域の外国人住民などにもぜひお知らせください。

- 言語** ポルトガル語、英語、やさしい日本語
- テーマ** 転入転出、国民年金・国民健康保険・税金、防災、交通ルール、子育て、ゴミの出し方(計6テーマ)
- チャンネル** 市公式チャンネル「広報菊川」

※詳しくは、市ホームページ(右記)をご覧ください。

